

05

松島周辺

仙台・松島
エリア

松島湾

日本三景に数えられる松島。旅心を誘う自然美が多くの人の心をつかむ。

P.063



梨狩り

果汁たっぷりの梨をもぎ取り
その場で味わうこともできる。

P.069

多賀城の あやめ

毎年5月～6月にかけて約
300万本のアヤメ、カキツバ
タ、ハナショウブが咲き誇る。



「 宮城オルレ
～奥松島コース～ 」

縄文からの歴史と自然を感じながら奥松島・宮戸島を一巡り。見どころの1つが松島四大観の一つである大高森。

P.014



「 SUP体験 」

ボードに立ってパドルで水を漕ぎ海上を散策。初心者でも楽しめる。

P.068



「 菖蒲田
海水浴場 」

太平洋に面したロングビーチで、海水浴やサーフィンなどが楽しめる。

P.068



「 塩釜水産物
仲卸市場 」

日本有数の生マグロ水揚げ量を誇り、一般客も卸値で海産物を購入できる。

P.066

歴史・文化 瑞巌寺

平成の大修理が完了した古刹



828年(天長5)に慈覚大師によって開かれたと伝えられ、現在の建物は伊達政宗公によって建立された臨済宗の寺院である。2018年に平成の大修理が完了し、落慶法要が行なわれた。雲版や伊達政宗甲冑など国や県の重要な文化財を展示している宝物館も必見だ。

■8時30分～17時(1・12月は～15時30分、2・11月は～16時、3・10月は～16時30分) 休無休 料700円 Pなし 図143P参照 ☎022-354-2023



●瑞巌寺参道の洞窟群

瑞巌寺参道の脇道約200mに、壁面に卒塔婆が彫られた洞窟群が並ぶ。松島は、中世から近世にかけて浄土往生を願い供養碑が建てられたため、奥州の高野と呼ばれた。



●瑞巌寺の梅

境内には、政宗公が朝鮮から持ち帰ったといわれる白梅、紅梅2本の「臥龍梅」がある。早ければ3月下旬頃に開花し、芳しい香りとともに、春の到来を告げる。



●瑞巌寺のセッコク

5月下旬～6月上旬、中門前の老杉に着生したセッコクが咲く。



●瑞巌寺の写経

瑞巌寺では写経が体験できる。参加者全員で般若心経を唱えたあと、個々のスピードで進められる。

■毎週月曜10時～、14時～(中止の場合あり、要確認) 休納経料1000円。所要約1時間
☎022-354-2023

歴史・文化 雄島・渡月橋



芭蕉の松島ゆかりの場所

松尾芭蕉が『奥のほそみち』の文中で、最初に訪れたと記している雄島。2013年に渡月橋が修繕され観光が可能となった。苔むした岩窟には仏像や法名が刻まれ、かつては僧侶の修行場であったといわれる。多くの供養塔や、坐禅堂などが残る。

図143P参照 ☎022-354-2618(松島観光協会)、
☎022-354-2023(瑞巌寺)

松島町
MAP P.22

画像提供:瑞巌寺

歴史・文化 五大堂

慈覚大師ゆかりの像がある



慈覚大師が一本彫りの五大明王像(国重文)を安置したことから、五大堂と呼ばれるようになったと伝わる。現在の建物は、伊達政宗公が桃山様式建築の粹を尽くして完成させたもので、国の重要文化財。

■8時～日没 休無休 Pなし 図143P参照 ☎022-354-2023(瑞巌寺)

歴史・文化 観瀾亭

月見などに絶好の場所



伏見桃山城の一棟を豊臣秀吉から伊達政宗公が拝領。二代藩主忠宗公が納涼・観月の場として現在の場所に移築した。松島湾を眺めながらお茶とお菓子を楽しむことができる。

■8時30分～17時(11～3月は8時30分～16時30分) 休無休 料200円 Pなし 図143P参照
☎022-353-3355

●「松島にのぼる月」が「日本百名月」に認定!

松尾芭蕉や伊達政宗公、アルベルト・aigneauなど、古くから多くの人々を魅了してきた松島の月が、「松島にのぼる月」として「日本百名月」に認定された。中秋の名月の頃には観瀾亭で「月見会」を行っている。

歴史・文化 福浦橋

「出会い橋」と呼ばれる



松島町
MAP P.23

福浦島(県立自然公園 松島)へと渡る福浦橋。全長252m、朱塗りの橋は、これを渡ればすこな出会いが訪れるといわれ、「出会い橋」と呼ばれている。島には300種を超える植物が自生しており、エコロジカルな気分で松島湾を眺めながらの散策が楽しめる。橋のライトアップも見どころだ(18～22時、9～3月は17時～)。

■8時30分～17時(11～2月は～16時30分) 休無休 料200円 図143P参照 ☎022-354-3457(カフェ・ペイント)

自然 松島湾観光遊覧船

遊覧船で湾内を島巡り



松島湾内を遊覧する船は、松島観光桟橋から定期船、遊覧船が就航。いろいろな形の島を眺めることができる。

022-354-3453(丸文松島汽船)、022-355-0377(ニュー松島観光船)、022-354-2233(松島島巡り観光船企業組合)



●松島湾一周

日本三景の松島湾を約50分かけゆっくりと一周する遊覧船のコースが定番。仁王島や鐘島、千貫島など、湾内の有名な島々を巡りながら景観をたっぷりと楽しめる。



●嵯峨渓

東松島市

日本三大渓に数えられる嵯峨渓の醍醐味を楽しみたいならベテラン船長と巡る奥松島遊覧船がベスト。心地よい潮風を感じながら、自然の造形美を間近で眺めよう。

8時30分～17時 (休天候によって休航あり)

0225-88-3997(奥松島遊覧船案内所)



松島の絶景を眺めながら
心と身体を癒すひと時を



自然 松島四大觀から一望

世界に誇る松島の絶景

松島湾を一望する4つの絶景スポット「松島四大觀」。それぞれの眺めの印象を表す名称で呼ばれている。



●麗觀・富山 (標高116.8m)

([144P参照](#))

MAP P.23

松島湾を取り囲むように東西南西の三方が一望できるビューポイント。かつては明治天皇も登られたこともある。山頂の大仰寺には奥州三觀音の一つである富山觀音堂がある。



●幽觀・扇谷 (標高55.8m)

([143P参照](#))

MAP P.22

仙台藩主の茶亭があったという山頂から見える松島湾の入り江が、ちょうど扇の形に見えることから、扇谷と呼ばれる。松島の全景が眺められるビューポイント。



●偉觀・多聞山 (標高56m)

([144P参照](#))

MAP P.23

中腹にある毘沙門堂から、馬放島(まはなししま)や地蔵島など松島湾の島々が眼下に広がる。塩釜港に入出する船の往来をのんびり眺めるのも楽しい。散策路や展望広場も整備され、春は桜の名所にもなっている。



●壯觀・大高森 (標高105.8m)

([144P参照](#))

MAP P.23

松島湾が一望できる見晴らしのよい高峰。まるで箱庭のように松島湾を見られることから壯觀といわれている。松島湾と広大な太平洋を望む360°大パノラマビュースポット。

窓辺に広がる日本三景
パレス松島
PALACE MATSUSHIMA

〒981-0215 宮城県松島町高城字浜38
TEL.022-354-2106 FAX.022-354-4020
<http://www.palace-matsushima.jp/>

チェックイン 15:00 アウト 11:00

歴史・文化 円通院

紅葉の時期は庭園のライトアップも



瑞巌寺の隣には伊達政宗の孫、光宗公の菩提寺である円通院がある。光宗公は19歳で夭折。三慧殿の厨子には支倉常長がヨーロッパから持ち帰ったとされるバラや十字架が描かれている。

■8時30分～17時(10月下旬～11月は～16時30分、12～3月は9～16時) 料300円 国143P参照
☎022-354-3206



●円通院の数珠作り

円通院ではオリジナルの数珠作りが体験できる。珠選びから数珠の製作まで自分で行い、天然石にまつわる意味の解説も聞ける。

■9～16時(10月下旬～11月は9～15時30分、12～3月は9～15時) 料1000円～8000円
☎022-354-4131

歴史・文化 みちのく伊達政宗歴史館

松島町 MAP P.22



鮮やかに甦る戦国絵巻

政宗公の生涯を25シーン、約200体の等身大のろう人形で再現。シーンの一つには支倉常長をヨーロッパに送った場面も。伊達かふえや伊達な木地師体験施設も併設。

■9～17時 休無休 料1000円 国143P参照
☎022-354-4131

歴史・文化 ザ・ミュージアムMATSUSHIMA

松島町 MAP P.22



オルゴールの世界に浸る

松島にあるオルゴールを中心とした様々な展示物がある観光施設。1時間に1回世界最大級のオルゴールの生演奏が楽しめる。館内には売り場面積東北最大のオルゴールショップやカフェも併設。

■9～17時 休年2回臨時休館あり 料大人1500円、高校生1000円、小・中学生800円、シニア1200円 P無料駐車場 国143P参照 ☎022-355-0656

海と山と森の温泉リゾート

～オールインクルーシブで過ごす理想の日常～

海の温泉リゾート 全室オーシャンビューの絶景



山の温泉リゾート
山と呼吸をあわせる宿
仙台・作並温泉
ゆづくし Salon 一の坊

森の温泉リゾート
日本初! 4年連続
野菜ソムリエアワード受賞
みやぎ蔵王遠刈田温泉ゆと森俱楽部

松島温泉 湯元
松島 一の坊



ICHINOBO Resort

松島町
MAP P.22

自然 西行戻しの松公園

松島町
MAP P.22

西行法師ゆかりの地



12世紀半ばごろ、西行法師が諸国行脚の折り、この丘の松の木の下で出会った子どもと禅問答をして敗れ、松島行きをあきらめて戻ったことから「西行戻しの松」と名づけられたという。町道松島パノラマ線で上れば、公園から松島湾が一望でき、春には桜の名所ともなる。

国143P参照 ☎022-354-5708(松島町産業観光課)

レジャー・ショッピング 松島蒲鉾本舗 総本店

松島町
MAP P.22

できたてのかまぼこが好評



松島観光のメイン通り沿いに建つ老舗かまぼこ店。みやげにぴったりのかまぼこを多数販売するほか、人気商品のお豆腐揚げかまぼこ「むう」の揚げたて実演や笹かまぼこの手焼き体験コーナー(250円)も備える。

■9～16時(5～11月は～17時) 休無休 P有料駐車場有 国143P参照 ☎022-354-4016※10名以上は要予約

歴史・文化 藤田喬平ガラス美術館

松島町
MAP P.23



海とガラスと庭園のミュージアム

松島一の坊併設の美術館。文化勲章を受章した、日本を代表するガラス工芸作家藤田喬平作品の数々を展示。館内には、静かにゆったりと庭を眺めて過ごせるカフェや、一点のものを扱うミュージアムショップも併設。汐風さわやかな7000坪の水上庭園さんぽもおすすめ。

■9時30分～13時30分(最終入館13時) 休臨時休館有 料1200円 P200台 国143P参照
☎022-353-3322

歴史・文化 松島レトロ館

松島町
MAP P.23

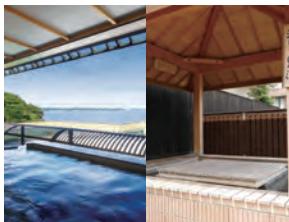


昭和初期などの懐かしいグッズを展示

懐かしいレコードや雑誌、おもちゃ、生活雑貨など約8000点を展示するユニークな施設。大正・昭和のものを中心にさまざまなグッズがある。体験コーナーでは昔遊びもできる。

■9～17時 休無休 料400円 国143P参照
☎022-355-0280

温泉 太古天泉 松島温泉



日本三景に湧く天然温泉

2007年に高温の温泉が掘削され、町内7つの宿泊施設で天然の温泉が楽しめるようになりました。松島滞在の魅力の一つとなった。ホテル海風土前の足湯は無料で利用でき、まち歩きの途中で一息つける場所だ。

(写真協力: ホテル海風土 022-355-0022)

松島町
MAP P.23

温泉 海が見える宿



松島町
MAP P.22, 23

いつもと違った景色を楽しむ

松島には日本三景と呼ばれる景色を楽しめる宿がいくつもある。客室の窓、露天風呂、大浴場などから、その宿特有の眺めを満喫したい。



● ホテル松島大観荘

松島湾を見渡す高台にあり、ロビーや展望露天風呂から松島の絶景が一望できる。

022-354-5214



● 花ごころの湯 新富亭

松島湾を見渡す高台にあり、石風露天風呂、貸切風呂が満喫できる。

022-354-5377



● 大江戸温泉物語ホテル壮観

和室からは松島湾を一望できる。湯量豊富な自家源泉、夜空を望む露天風呂も楽しめる。

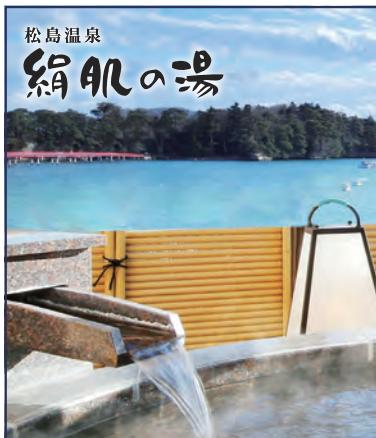
0570-01-1269



● 松島温泉 松島一の坊

ホテルでも旅館でもない、オールインクルーシブスタイルで過ごす温泉リゾート。

0570-05-0240



日本三景 松島 / 松島温泉 松島センチュリーホテル

TEL:022-354-4111(代) FAX:022-354-4191

宮城県宮城郡松島町松島字仙隨8番

e-mail:yoyaku@centuryhotel.co.jp https://www.centuryhotel.co.jp

レジャー・ショッピング 宮城県松島離宮



松島町
MAP P.23

2020年10月オープンした新施設

かつて松島水族館のあった跡地に、現在造られているのが「松島離宮」。木造2階建ての施設には、飲食店、物販店、観光案内コーナー、レンタサイクル、展示ギャラリーなどができる。また、屋外では、庭園や水遊び体験が楽しめる海遊び広場を整備する予定。

図143P参照
0224-33-2202(丸山株式会社)



1969年に焼失した「松島パークホテル」の塔部の再現や、親子体験プログラム、外国人観光客向けの「和」文化体験企画なども予定されている。

歴史・文化 瑞巌寺

松島町

奥州随一の禅寺

伝説では天長5年(828)に天台宗の慈覚大師円仁によって開かれた。その後、正元元年(1259)には臨濟宗となつた。

慶長14年(1609)に仙台藩祖である伊達政宗公により伊達家の菩提寺として本堂等が建立された。

国宝に指定されている本堂と庫裡をはじめとした建物、本堂内部の彫刻欄間や襖絵は華やかな桃山文化を今に伝えている。

宝物館には伊達政宗公の甲冑像を中心伊達家ゆかりのここでしか見ることができない資料を展示。歴史ある伊達文化を知る為に一度は訪れてほしい場所のひとつである。



国宝・本堂 画像提供 瑞巌寺



DATA
■ 8時30分～17時(1・12月は～15時30分、2・11月は～16時、3・10月は～16時30分)
休無休 国連休 拝観 大人700円、小人400円 □なし
JR松島海岸駅から徒歩10分 022-354-2023
URL: http://www.zuirinji.or.jp



日本三景松島 政府登録国際観光旅館
花ごころの湯 新富亭 〒981-0213 宮城県宮城郡松島町松島字垣の内38-1
TEL022-354-5377(代) FAX022-354-3475
https://www.hotel-shintomi.co.jp

歴史・文化 鹽竈神社

1200年以上もの歴史をもつ



724年に陸奥の国府多賀城が築かれた際、その港町「国府津」として開かれた塩竈。東北を鎮護する陸奥国一之宮として崇敬されてきたのが鹽竈神社である。現在の建物は伊達綱村公が造営を始め、吉村公の時代(1704年)に完成した。国の重要文化財に指定されている社宝の太刀など貴重な文化財も多い。裏坂(女坂)と呼ばれる参道の途中に博物館があり、宝物などが展示されている。

■境内5~17時。塩竈神社博物館は8時30分~17時(季節により変更あり) 参拝無料(博物館は200円) P300台 図144P参照 022-367-1611(社務所)



●表参道(男坂)

表参道は表坂(男坂)とも呼ばれる。拝殿正面の隨身門から、急勾配の長い石段が続いているさまは塩竈を代表する光景のひとつ。帆手祭(3月10日)、花まつり(4月第4日曜)、みなと祭(海の日)には重さ1トンの御神輿が202段の石段を下る。



●天然記念物の鹽竈桜

境内には国の天然記念物である鹽竈桜が見られる。めしべが葉に変化するサザクラ科の八重桜である。1つの花に35~50枚もの薄紅色の花びらがつくのが特徴。境内に約50本の木が植えられており、例年4月下旬に見頃を迎える。

歴史・文化 旧ゑびや旅館



明治初期の旅籠遺構

東日本大震災で津波被害を受けた歴史的建造物。1階は「カフェはれま」として営業。2~3階の「塩竈まちかど博物館」(料金別)では、天井一面に桜が描かれた客間など、随所に凝らされた趣向を目につける。

■カフェはれま11~17時、まちかど博物館12~15時(土・日曜のみ) カフェはれま水・木曜休(不定休あり) 図144P参照 090-4557-1671(カフェはれま)

歴史・文化 旧亀井邸



戦前の港町の繁栄を伝える

総合商社カミイの初代社長宅で、伝統的な和館に洋館を取り入れた貴重な建築物。市民の手により保存され、各種団体などが主催するイベント会場としても活用されている。

■10~15時30分 無火・水・木曜休(臨時休あり) 入場無料 図144P参照 022-364-0686

塩竈市
MAP P.25

レジャー・ショッピング 塩釜水産物仲卸市場

塩竈市
MAP P.25

100以上の店が並ぶ

500mに近い広大な売場に100店以上が軒を連ね、宮城県を代表する卸売市場。鮮魚や塩干加工品を販売する。個人や団体での買物でも利用でき、卸値価格で新鮮な魚介を手に入れられる。

■3~13時(土曜は~14時、日曜、祝日は6~14時) 無水曜休
図144P参照 022-362-5518



●ブランドマグロ「三陸塩竈ひがしもの」

塩竈は生マグロの水揚げ量が日本有数の港町。特に9月から12月にかけて獲れる近海ものの生のメバチマグロは、「三陸塩竈ひがしもの」と呼ばれるブランドマグロとして名高い。新鮮なマグロは、市内の和食店や洋食店で味わえる。

(写真協力:塩竈まぐろ直売・食堂 022-366-8968、BLAIR MARINA 022-361-6131)

レジャー・ショッピング 塩竈市魚市場

塩竈市
MAP P.25

安心・安全・おいしい魚は塩竈市魚市場から

平成29年10月に完成した新魚市場は高度衛生管理に対応した施設で、安心・安全なお魚を出荷する。魚市場には直売所や食堂、お魚など学べる展示ルームがあり、見学コースの2階からは「セリ」の様子を見ることができる。

■7~17時(直売所・食堂は平日7~9時30分、11~14時(土・日曜は10~15時) 無水曜休 P50台 図144P参照 022-364-6151(魚市場管理事務所)、022-794-7246(直売所・食堂)

レジャー・ショッピング みなとオアシスマリンゲート塩釜

塩竈市
MAP P.25

松島湾遊覧のターミナル



塩釜港にあり、塩竈~松島を巡る観光船のターミナルとなっている施設。魚介類の産直コーナー、土産品コーナー、レストラン街などを備え、観光の中継点としても利用できる。

■9~18時(レストラン街は11~22時) 無休 図144P参照 022-361-1500

歴史・文化 塩竈市杉村惇美術館

塩竈市
MAP P.25

かつての公民館を美術館に

塩竈ゆかりの洋画家・杉村惇の静物画を中心とした作品展示のほか、企画展やワークショップなども行っている。昭和25年建造の公民館(市指定有形文化財)を改修した建物も見どころ。

■10~17時(休月曜休(祝日の場合は翌日休) 200円(企画展は別途) P15台 図144P参照 022-362-2555

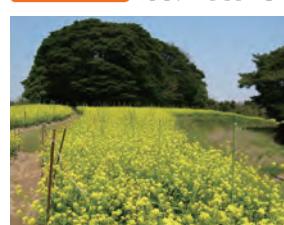
自然 浦戸諸島

塩竈市
MAP P.23

離島の自然を楽しもう

松島湾に点在する、桂島、野々島、寒風沢島、朴島などからなる浦戸諸島。美しい海に囲まれた自然いっぱいの島々では、ゴールデンウィークには菜の花(朴島)、夏は海水浴(桂島)などが楽しめる。

図144P参照 022-364-1165(塩竈市観光交流課)



歴史・文化 東北歴史博物館**多賀城と東北の歴史を知る**

円柱のエントランスと池が印象的な建物。多賀城の歴史をはじめ、東北地方の歴史や文化を分かりやすく展示している。3階こども歴史館では、歴史や防災に関する映像も鑑賞できる。

■9時30分～17時(発券は～16時30分) ■月曜休
■460円、小中高校生無料(特別展は別途) ■P191台
■144P参考 ■022-368-0106

多賀城市
MAP P.22**歴史・文化 多賀城政庁跡****かつての東北の中心地**

多賀城は古代に陸奥国を治めた城・役所。その中心である政府跡は、重要な儀式や政務が行われ、東北の政治・軍事・文化の拠点として、約300年間存続した。

★見学自由 ■P20台 ■144P参考

多賀城市
MAP P.22**レジャー・ショッピング 松島蒲鉾本舗多賀城工場****できたての蒲鉾が味わえる**

松島発祥の蒲鉾店で地元宮城にこだわった良質な笹かまぼこなどが味わえる。ここ多賀城工場は直営店を併設し、地元向けにできたての蒲鉾を販売。工場見学や創作体験メニューなどもあるので、ファミリーで遊びに行くのもおすすめ。

■9時30分～17時 ■休無休 ■P60台 ■144P参考
■022-766-8830

多賀城市
MAP P.22**レジャー・ショッピング かき小屋****冬に旬を迎える松島のかき****●松島観光協会かき小屋・松島焼がきハウス・伊達なバーベキューMATSU**

松島のカキが旬を迎える冬期間、カキが食べ放題の食事処が大人気。松島地区漁業組合隣にある「松島観光協会かき小屋」(★10月下旬～3月上旬営業予定 ■50分かき飯セット付3300円は要予約 ■144P参考 ■022-353-3208)では、スタッフがおいしい食べ方をコーチしてくれる。そのほか、松島さかな市場の「松島焼がきハウス」(休無休 料45分2300円～。予約不可 ■143P参考 ■022-353-2318)。みちのく伊達政宗歴史館敷地内の「伊達なバーベキューMATSU」(休無休 料40分2200円～。予約可 ■143P参考 ■022-354-4131)

松島町
MAP P.22, 23**レジャー・ショッピング かき小屋****東松島の極上かきをかき小屋で**

東松島にある冬期限定オープンのかき小屋も評判。奥松島産の絶品かきが味わえる「奥松島公社 牡蠣焼き施設」

(■60分2000円 ■144P参考 ■0225-88-3997)

東松島市
MAP P.23**歴史・文化 東松島市東日本大震災復興祈念公園**

東松島市

MAP P.23

震災の記録・教訓を後世に伝える

東日本大震災の犠牲者の追悼及び鎮魂を祈念するとともに、震災の記録・教訓を広く後世に伝えるため、震災遺構である「旧野駄駅プラットホーム」周辺を復興祈念公園として整備。防災・減災意識の醸成を図るために象徴的施設となっている。

★見学自由 ■P74台 ■144P参考 ■0225-86-2985
(東松島市震災復興伝承館)※問い合わせは9～17時

**松島蒲鉾本舗・多賀城工場売店
毎日元気に営業中!**

**工場見学&笹かまぼこ手焼き体験が
随時可能です!**

多賀城工場
ファンクラブ入会で
割引特典 あり!

株式会社松島蒲鉾本舗 多賀城工場
〒985-0874 多賀城市八幡字一本柳3-5
■022-766-8830(工場直営店直通)
定休日:無(元旦のみ休業) 駐車場:60台完備

宮城 から街へ、新発見、新体験！

もの知リーズ

**御釜神社は
ミステリースポット！**

塩竈市の御釜神社は、「釜の水があふれない、干上がらない」「変事があると釜の水の色が変わる」など、日本三奇の一つにも数えられるミステリースポット。司馬遼太郎『街道をゆく』にも登場した。

光源氏のモデルは塩竈にいた！

864年、陸奥出羽按察使として国府多賀城に赴任し、塩竈に住んでいた源融は『源氏物語』の光源氏のモデルといわれる人物。塩竈の風景を愛し、帰京後に塩竈を模した大庭園を築いた。

松島周辺 067

レジャー・ショッピング 浦戸桂島海水浴場



塩竈市
MAP P.23

リゾート気分で海水浴が楽しめる

マリンゲート塩釜から市営汽船に揺られ約23分で到着する浦戸桂島。島には、青い海と開放的な砂浜が広がる海水浴場もあり、ファミリーに人気のスポットとなっている。海水浴場にはトイレやシャワーなどの施設もあるので安心して遊びに行ける。

図144P参照 ☎022-364-1165(塩竈市観光交流課)

レジャー・ショッピング 月浜海水浴場



東松島市
MAP P.23

奥松島の南端に位置する

宮戸島の南端のどかな地域に広がり、波が比較的穏やかで、家族連れに人気が高い。

図144P参照 ☎0225-87-2322(東松島市観光物産協会)

レジャー・ショッピング あおみな



東松島市
MAP P.23

地元の特産品やおみやげを販売

松島四大觀のひとつに数えられる東松島の大高森近くにオープンした、宮戸地区の観光拠点。店内で東松島の特産品を販売するほか、レンタサイクルの受付もしている。※足湯はコロナウイルスの感染防止のため休止中です。

■9~17時 休無休 ☎80台 図144P参照
☎0225-88-3997(奥松島遊覧船案内所)

歴史・文化 奥松島縄文村歴史資料館



東松島市
MAP P.23

縄文時代の人々の暮らしを体感

宮戸島にある日本最大級の貝塚「里浜貝塚」から出土した縄文土器・漁具・装飾品、人骨が展示されている。また、縄文時代を体感できる貝塚見学や火おこし、勾玉・釣針作りなどの体験やイベントも行われる。

■9~16時30分 休水曜休 図400円(団体割引あり)
☎50台 図144P参照 ☎0225-88-3927

食べる たいかん亭

松島町

旬の味を楽しむ

お土産、喫茶を提供する1Fと、手軽に食事ができるカフェレストラン・グリル玉屋(2F)、宮城・松島ならではの食を堪能できるレストラン・五郎八(4F)からなる「たいかん亭」。

松島を訪れたら是非食べておきたいのが1Fの牛たん饅頭。

本格中華の味付けとふんわりした生地が特徴で、ここでしか味わえないオリジナル商品。

2F、4Fのレストランでは松島湾の絶景を眺めながら、旬の食材を使った料理を楽しめる。



DATA
SHOPたいかん亭: 9~17時 /
グリル玉屋: 平日11~15時
(L.O.14時30分)、土・日曜・祝日
11時~15時30分(L.O.15時) /
和風レストラン五郎八: 平日11~
15時(L.O.14時30分)土・日曜・祝
日 11~15時 30分(L.O.15時)
休3~12月無休、1・2月不定休
☎なし 図JR松島海岸駅から徒
歩10分 ☎022-354-3191

レジャー・ショッピング 菖蒲田海水浴場



七ヶ浜町
MAP P.23

開放的な癒しのビーチ

1888年(明治21年)に東北で初めて、全国でも3番目に開設された歴史ある海水浴場。仙台からのアクセスが良く、家族連れに人気が高い。花火大会などのイベントも計画している。

■約500台 図144P参照 ☎022-766-8205(七ヶ浜町観光交流センター)

レジャー・ショッピング KIBOTCHA(キボッチャ)

東松島市
MAP P.23



津波で被害を受けた小学校を宿泊施設に

東日本大震災で被災した旧野蒜小学校が、2018年4月に防災をテーマにした防災体験型宿泊施設としてオープン。宿泊のほか、シアター、レストラン、大浴場、グランピング、BBQ場などがある。遊びを通して防災を学ぶ遊具室及び体験スペースを備える。

★URL: <http://kibotcha.com/> ■各施設により異なる
休火曜日(祝日の場合は翌日) ■100台 図144P参照
☎0225-25-7319

レジャー・ショッピング 奥松島シーカヤックツアー

東松島市
MAP P.23



嵯峨渓を海上から望む

奥松島の美しい海景色をシーカヤックで楽しむツアーを実施。ハイライトは、日本三大渓の一つに数えられる嵯峨渓。大小様々な洞窟通り抜けたりと、シーカヤックだからこそできるスリリングな旅を満喫しよう。

★6月中旬~10月中旬 ■10~14時(昼食休憩含む)
■1人13000円(小学生4年生以上) ※貸切の場合は、
応相談。貸切ツアーアイテムは40000円/日より ■有料あり
☎090-9743-2077(EARTH QUEST)

レジャー・ショッピング KUUNEL SUP SCHOOL

松島町・東松島市
MAP P.22



日本三景・松島でSUPを楽しむ

風光明媚な松島でSUPを体験。インストラクターが道具の扱い方や漕ぎ方をレクチャーしてくれるので、初心者でも安心してチャレンジできる。絶景を眺めながら心地よい時間を過ごそう。

■9~16時 ■不定休 ■コースにより異なる 図143P参
照 ☎080-2811-4426(KUUNEL SUP SCHOOL)

レジャー・ショッピング シチノリゾート

七ヶ浜町
MAP P.23



七ヶ浜の新たな ホテル&レストラン

2017年12月、七ヶ浜町花渕浜にホテルとレストランが開業。一帯は「シチノリゾート」と名付けられ、マリンスポーツから食事、宿泊まで一日中楽しめる施設となっている。

図144P参照 ☎022-349-7001



●七ヶ浜 うみの駅 松島湾海鮮市場 七のや
新鮮な魚介類を使った料理が食べられる
フードコート、鮮魚販売コーナーなどがある。
カキや白ハマグリ、エビなどが食べ放題の海
鮮浜焼きコーナーも評判。

■10~18時。フードコート、浜焼き小屋は17時まで。
■水曜休 図144P参照 ☎022-253-6932

レジャー・ショッピング 七ヶ浜町観光交流センター

七ヶ浜町
MAP P.23

七ヶ浜観光の情報発信基地

「シチノリゾート」や「うみの駅 七のや」がある賑わいの場に建つ。観光パンフレットや情報の提供などを行っている。センター前の花渕浜多目的広場では、「産業まつり」や「七の市」などのイベントを開催。

■10~16時 休月曜休(祝日の場合は翌日休) P160台
MAP 144P参照 022-766-8205(七ヶ浜町観光交流センター)

歴史・文化 七ヶ浜国際村

七ヶ浜町
MAP P.23

異国情緒あふれるロケーション

明治時代に外国人避暑地が開かれた歴史を背景に建てられた多目的施設。毎年国際色豊かなイベントが開催されている。客席から海が見えるホール、水に浮かぶ野外劇場「アンフィシアター」や、アメリカ開拓史ミュージアム「プリマスハウス」などがある。

■9~22時 休火曜休(祝日の場合は翌日休) 入館無料 P200台 MAP 144P参照 022-357-5931

レジャー・ショッピング 梨狩り



利府町

利府の特産フルーツ

利府の梨栽培の歴史は約100年。最盛期の9~10月には、町内に約70店もの直売所が立ち並ぶ。また、町内の観光梨園では、梨狩りを楽しめ、持ち帰ることもできる。

022-356-3678(利府町観光協会)

自然 宮城県 県民の森・青少年の森

利府町
MAP P.24

県民のオアシス

広大な森林の中に遊歩道が整備。自然の起伏を生かした全長2kmのフィールドアスレチックもあり、子どもに人気が高い。各種イベントや館内でのネイチャーカラフトも開催。

■9~16時30分(11~3月は~16時) 休12月29日~1月3日 入場無料 MAP 144P参照 022-255-8801(県民の森管理事務所)

レジャー・ショッピング モリリン加瀬沼公園

利府町
MAP P.22

春は花見、秋は芋煮でにぎわう

自然豊かな加瀬沼を中心につくられた公園。遊具や炊事場が用意されており、週末になると家族連れでにぎわう。
■8~18時(4~9月)、8~17時(10~3月)※バーベキュー利用は予約制。土・日曜、祝日は各日順70組200人。
休火曜休(祝日の場合は翌日休)★令和3年4月1日より定休日変更の可能性あり 無料 P412台(普通車) MAP 144P参照 022-767-2723(加瀬沼公園管理事務所)

レジャー・ショッピング グランディ・21

利府町
MAP P.22

スポーツやイベントが盛りだくさん

2020年東京オリンピックサッカー予選会場となる宮城スタジアムのほか、各種スポーツ施設がある。約1万人を収容するアリーナではコンサートなども開かれる。

■スタジアム9~17時、アリーナ9~21時(日曜、祝日は~17時)、ブルー10~20時(日曜、祝日は~17時)休第1・3・5月曜休(祝日の場合は翌日休)、年末年始 P5000台 MAP 144P参照 022-356-1122

歴史・文化 支倉常長メモリアルパーク

大郷町
MAP P.22

支倉常長の歴史ロマンを伝える

藩政期、伊達政宗の命を受け、欧州へ行った支倉常長は、7年の歳月を費し帰國したが、時代の大きな変化もあり、その余生は不遇なものであったとされる。常長が永眠する墓所の近くに整備されたメモリアルパークには、常長の銅像が立つ。

★見学自由 P10台 MAP 144P参照 022-359-5503(大郷町農政商工課)

レジャー・ショッピング 道の駅 おおさと

大郷町
MAP P.22

農産品充実の道の駅

地場産品やさまざまなみやげ品が並ぶ。特産品のモロヘイヤを活かしたメニュー、地元産の牛乳で作った濃厚なソフトクリームも人気。

■9~18時 休年末年始 MAP 144P参照 022-359-2675(おおさと地域振興公社)



人から街へ、新発見、新体験!

もの知リーズ

実は、笹かまぼこは保存食だった?

大漁でとれ過ぎてしまった魚の利用と保存のため、自身魚をすり身にし、手のひらでたたいて焼いたのが笹かまぼこの始まり。生の魚よりも保存がきき、おいしいということから、広く食べられるようになった。その名は笹の葉に似ている事と、伊達家の家紋「竹に雀」の笹の葉にちなんで名づけられた。



利府町のJR東日本新幹線総合車両センターの広さは日本一!



守・整備など、いろいろな役割を果たしている。

COLUMN

敷地面積は約53万m²と広大で、現在稼働している鉄道車両基地の施設としては日本一の広さ。新幹線車両のすべての検査を行うことができるJR東日本で唯一の総合メンテナンス基地であり、新しい車両技術の開発試験から、使用期間中の保

(2021年3月現在)

童謡「どんぐりころころ」の舞台は松島?

松島町出身で国文学者の青木存義は、文部省(現文部科学省)時代に童謡「どんぐりころころ」を作詞した。松島町の観瀬亭と、生家跡にある松島町立松島第五小学校には石碑が立っている。